

情報・システム研究機構におけるオンサイト施設の整備と構築 — 公的統計マイクロデータリモートアクセス型利用と「国際マイクロ統計データベース」 —

統計数理研究所 岡本 基
統計数理研究所 山下 智志

情報・システム研究機構は、セキュアな環境においてデータ利用を可能とするオンサイト利用施設を立川に設置し、公的統計マイクロデータの利活用推進に取り組んでいる。

本施設は、2010年7月に(独)統計センターとの間で締結した関係協力協定に基づき設置され、統計センターが実施する公的統計マイクロデータ提供事業のサテライト拠点としての業務運営のほか、調査票情報の利用環境を整えることが困難な研究者に対してセキュアな利用環境を提供している。2014年7月には、(公財)統計情報研究開発センターと連携協力協定を締結し、「国際マイクロ統計データベース」の試行提供もオンサイト利用にて開始した。

また、現在、公的統計マイクロデータの利活用振興・利便性拡大のために、統計センター、統計情報利活用センターが中心となり、大学・研究機関等へのリモートアクセス型オンサイト利用施設の設置拡大が進められている。2018年11月に、情報・システム研究機構のオンサイト利用施設も、リモートアクセス型に対応する改修を実施し、新たな利用環境を構築した。

本報告では、情報・システム研究機構のオンサイト利用施設を例として、学術研究利用のためのリモートアクセス型オンサイト利用施設の整備モデルと利活用、公的統計二次的利用推進施策事例について報告する。

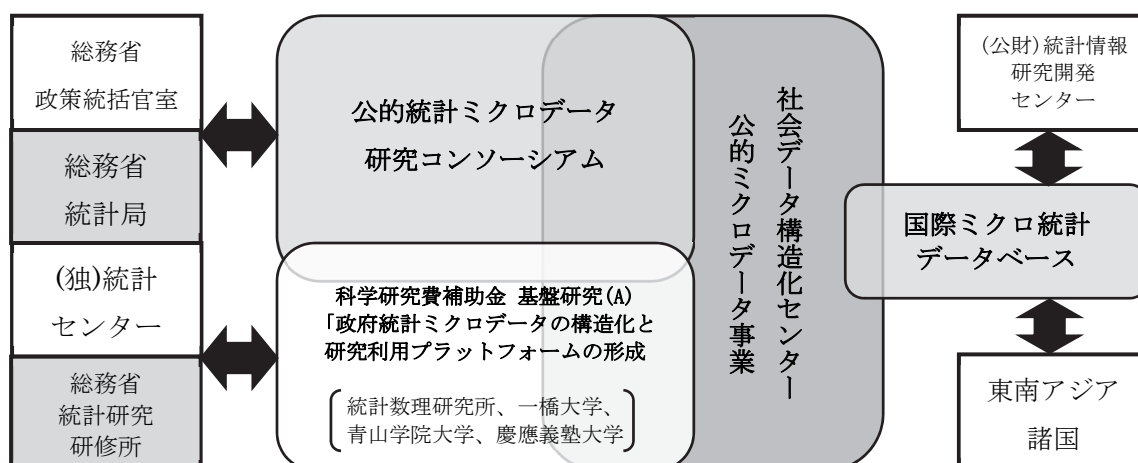


図1 情報・システム研究機構におけるマイクロデータ利活用推進体制

<参考 Web サイト>

- 「公的統計のマイクロデータ利用」, http://ds.rois.ac.jp/center3_micro/
- 「国際マイクロ統計データベースの利用」, http://www.sinfonica.or.jp/information/research/index_database.html